

モロッコ側

El Bachir BARODI

モロッコ鉱山探査公社探査局長
(Directeur de l'Exploration,
Bureau de Recherches et de
Participations Minières : (BRPM))

M'hamed ANNICH

モロッコ鉱山探査公社 (BRPM)

Abdellah MOUTTAQI

モロッコ鉱山探査公社 (BRPM)

Mustapha CHAIB

モロッコ鉱山探査公社 (BRPM)

Mohamed NAJAH

モロッコ鉱山探査公社 (BRPM)

Ahmed KORCHI

モロッコ鉱山探査公社 (BRPM)

Said QASRI

モロッコ鉱山探査公社 (BRPM)

Ali El OUZZANI

モロッコ鉱山探査公社 (BRPM)

Houcine ABARBACH

モロッコ鉱山探査公社 (BRPM)

作業監理 久保田博志(独立行政法人 石油天然ガス・金属鉱業資源機構
金属資源探査推進グループ 探査第二チーム)

1-4 調査期間

現地調査(物理探査)のためのモロッコ王国滞在期間(現地解析を含む)は、2003年8月31日～10月14日の45日間であった。

作業監督員は、8月31日～9月10日の11日間である。

現地調査(ボーリング調査)のためのモロッコ王国滞在期間は、2003年12月16日～2004年2月13日、掘削期間は、2003年12月24日～2004年1月28日、コア検芯期間 2003年12月29日～2004年2月12日であった

第2章 調査地域の地理

2-1 位置及び交通

調査地域は首都ラバトから約330km南下したオート・アトラス山脈の北方、マラケシュの南西部の位置にある。

首都ラバトから調査地域までは、殆ど全て舗装道路であり、ラバト～セタット間はカサブランカ経由で高速道路が開通しており約1.2時間(約130km)、セタット～マラケシュ間の道路も舗装された幹線道路であり約2.5時間(約140km)の行程である。カサブランカ～マラケシュ間には鉄道の便もある。

また、ラバト及びカサブランカに加え、マラケシュにも国際空港があり欧州(パリ、ロンドン等)との直行便がある。

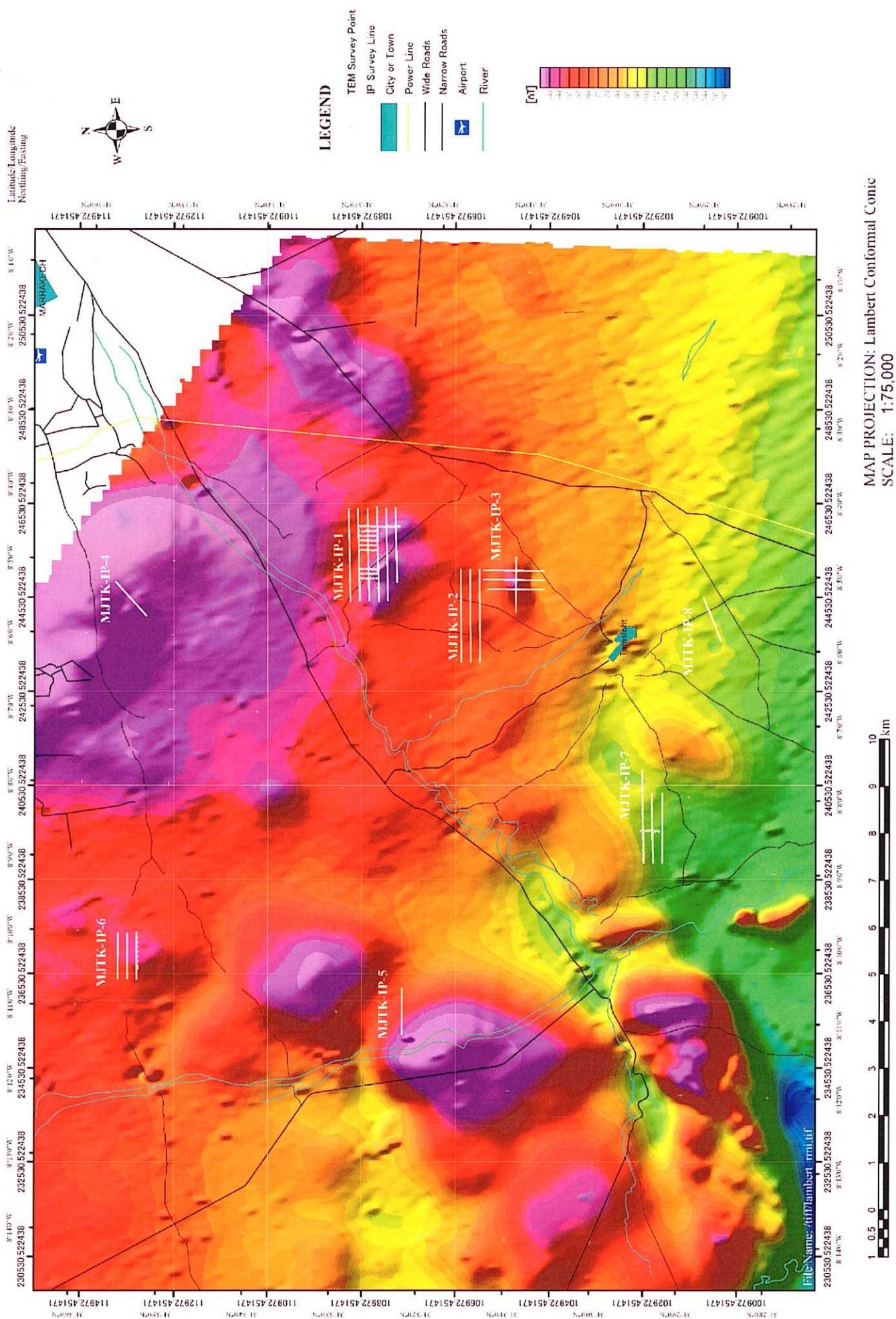


Fig. I -1-1 Residual magnetic intensity and IP survey line

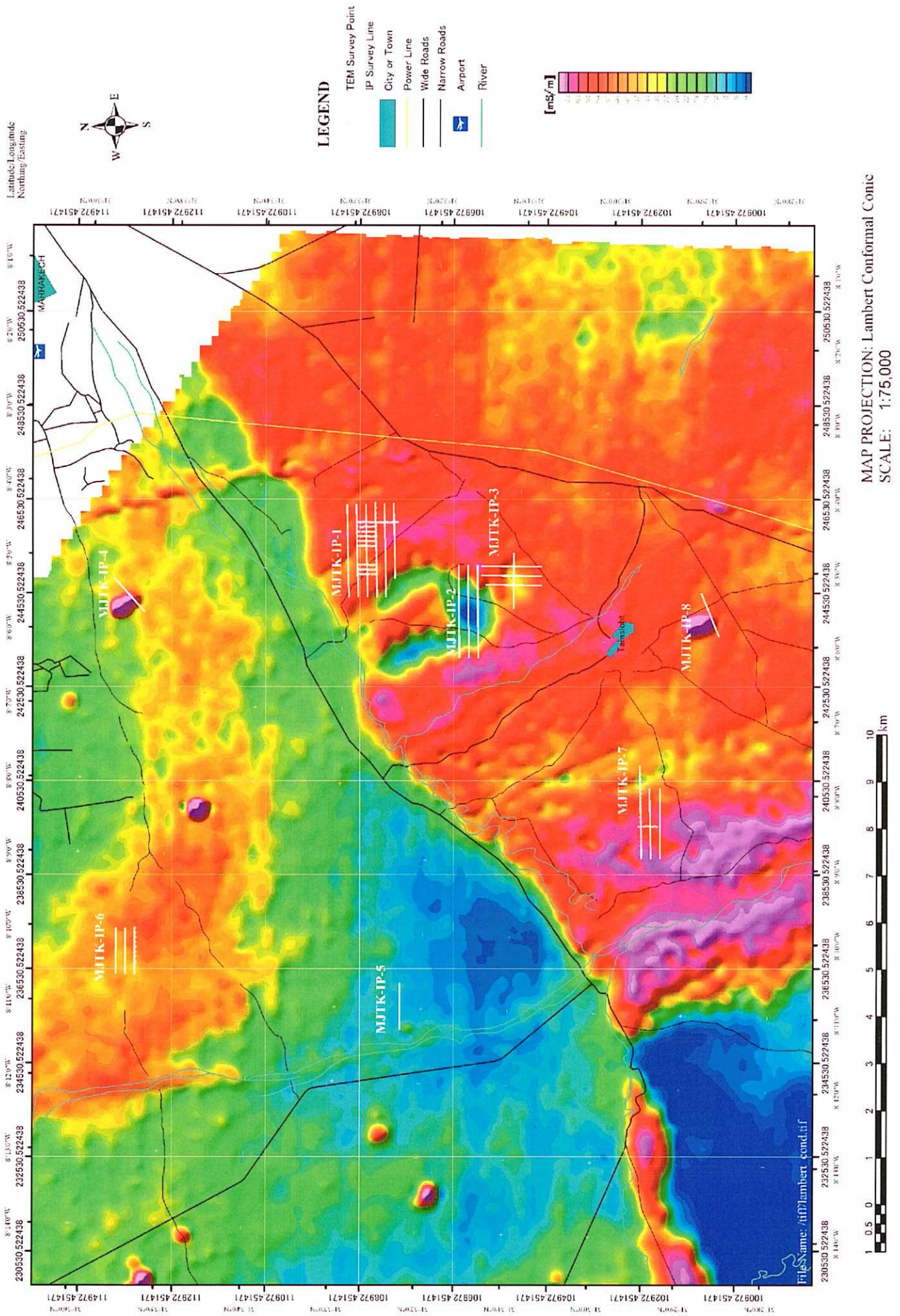


Fig. I -1-2 Apparent conductivity and IP survey line